

CATHOLIC KYOTO DIOCESE

Catholic Chancery Office
Kawaramachi Sanjo Agaru
Nakagyo-ku, KYOTO,
604-8006 JAPAN
TEL: +81-75-211-3025
FAX: +81-75-211-3041

カトリック京都司教区
〒604-8006
京都市中京区河原町三条上ル
TEL:(075)211-3025
FAX:(075)211-3041
e-mail:curia@kyoto.catholic.jp

PROT. N. KDO. 25-2020

京都教区の皆様

新型コロナウイルス感染症についての対応(その2)

四旬節に入り、主イエス・キリストの受難・死・復活を準備する季節になりました。

新型コロナウイルス感染症について、新たに厚生労働省の専門家会議より発表された具体的な見解を受けて、新たに⑦ ⑧の対応を加えましたので、各小教区で周知を行ってくださいますようお願いいたします。

指示

- ① 聖堂、集会室の前に消毒用のアルコールを設置すること
- ② 当面の間、聖堂入り口の聖水盤の使用を差し控えること
- ③ 司祭、集会司会者、聖体授与の臨時の奉仕者は聖体拝領の前に十分に手洗い、アルコール消毒をすること
- ④ 当面は舌での聖体拝領は控え、手で拝領すること
- ⑤ 発熱や咳などの一般的な風邪の症状が見られたときには、ミサへの参加を控えてください(主日のミサの義務が免除されます)。風邪であれば問題ありませんが、コロナウイルスに感染している場合、集会などによる感染拡大のリスクを避けるためです。
- ⑥ 当面の間、教会での大人数の食事会、パーティなどについては自粛をお願いいたします。やむを得ず行う場合は、細心の注意の下で行ってください。

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none">⑦ ミサ中のホスティアとぶどう酒(水)の奉納を当分の間取りやめます。ホスティアとぶどう酒は、あらかじめ祭壇近くに用意しておくようにします。ホスティアはチボリウム(テカ)に必要数を入れ、蓋をして準備するものとします。⑧ 重症化のリスクのある高齢者、あるいは基礎疾患のある人はミサへの参加を控えてください。(主日のミサの義務を免除します。) |
|---|

今、教会で大切なことは高齢者や基礎疾患のある人のいのちを守ることと教会共同体がクラスター(小規模感染集団)とならないように細心の注意を払うことです。これはすべての人のいのちを守るための教会としての役割です。以上、現場での皆様の賢明な対応をお願いいたします。

祈りつつ

2020年2月26日
カトリック京都司教区
本部事務局 北村善朗